

絵本de ピノキオの冒険

0歳から楽しめる 新しいコンサート♪

クラシック



大きなスクリーンに映る動く絵本！

金管楽器、フルート、ピアノの演奏

そして、アニメ「ONE PIECE」ナミ役でおなじみの岡村明美さんによる朗読でお届けします。



トラベル・プラス・
クインテット+
(金管アンサンブル)



〈朗読〉
岡村 明美

令和6年

9月28日(土) 倉敷市芸文館 ホール

開場10:30 開演11:00

全席
指定

一般 2,500円
大学生以下 500円
(当日各500円増)

※3歳未満のお子様は膝上に限り無料。ただし、お席が必要な場合は有料。

チケット
発売日

会員先行：令和6年6月14日(金)
一般発売：令和6年6月21日(金)

主催：倉敷市・倉敷市文化振興財団 共催：倉敷市教育委員会

ご来場のお客様への
お願い

★0歳から入場可能!!

なかなかコンサートに行けない子育て中の方も、赤ちゃんと一緒に楽しい時間をお過ごしください♪
★小さなお子様も安心してご来場いただけます♪演奏中の出入りもOK。客席は真っ暗になりません。
(お子様が泣いたり大きな声を出してしまった場合は、一時退席するなどのご配慮をお願いします。)

アルスくらしきチケットセンター
☎086-434-0010

【営業時間】9:00~17:00 水曜日は休み

※窓口での直接販売はしていません。

インターネット予約

<https://arsk.jp>

アルスくらしき

検索

- チケットぴあ(Pコード:270-409)
<https://t.pia.jp>

- ローソンチケット(Lコード:62253)
<https://l-tike.com>

ご予約・お問合せ

プレイガイド

ピノキオの冒険

原作:カルロ・コッローディ

絵:田中あさき

音楽:絵本deクラシック「ピノキオの冒険」

作曲:青山政憲

「ピノキオの冒険」は、今から130年以上前にイタリアで作られたお話です。ある日、大工のゼベットおじさんは、不思議な丸太を譲り受けました。その丸太で作った人形がピノキオです。物語には、「いたずらっ子のピノキオ」の前に「口うるさいコオロギ」や「ウソつきの狐と猫」、「巨大なサメ」など沢山の動物が登場し、冒険の邪魔をします。今回の”絵本 de クラシック版”は、有名なディズニー映画や出版されている絵本とは少し違ったラストを迎えます。人の気持ちが分からなかった人形が、やがて本当の人間になるまでの心温まる物語を、素敵なお話をぜひお楽しみください。



Travel Brass Quintet+ Travel Brass Quintet+(金管アンサンブル)

2004年、東京藝術大学の同期生によって結成。2007年には、藝大木曜コンサートや室内楽定期演奏会にも選抜された。在学中より各地でのコンサートツアーを行うほか、テレビ番組での演奏や雑誌への掲載、イベントでのゲスト出演等、様々な場面で活動を行っている。また、2013年に立ち上げした、0歳から入場できる親子向けクラシック公演「絵本 de クラシック」は、これまでにない趣向を凝らした内容が話題となり、わずか数年で全国各地のチケットが完売する人気公演と成長している。“Travel”には「音が伝わる」という意味があることから、自分達の音楽も伝わっていくようにという願いを込めて名付けられた。2020年より既存の形にとらわれない新たなグループとして再編成。2024年は結成20年を迎え、更なる活動が期待されている。



曾根 麻央
(トランペット)

幼少期よりピアノを、8歳でトランペットを始める。18歳でバークリー音楽大学に全額奨学金を授与され渡米し、2016年首席で卒業する。2017年には自己のバンドを率いてニューヨークのブルー・ノートやワシントンDCのブルース・アレイ等に出演。2018年メジャー・デビュー。2020年公開のKevin Hæfelin監督の短編映画「トランペット」では主演と音楽を務め、国際的な映画祭で数々の賞を受賞。演奏を超えた活動の場を得ている。



只友 佑季
(トランペット)

岡山県出身。明誠学院高等学校を経て東京藝術大学音楽学部器楽科卒業。サイトウ・キネン・フェスティバル松本『兵士の物語』に出演、上海などでも公演を行う。現在は関東を拠点とし室内楽やオーケストラなど様々なジャンルの演奏活動や後進の指導にあたっている。



岸上 穂
(ホルン)

東京藝術大学卒業。併せて、安宅賞、アカンサス音楽賞を受賞する。フランクフルト音楽大学を首席で卒業。第74回日本音楽コンクール入選。第80回同コンクール第2位。第23回日本管打楽器コンクールホルン部門第1位。ヴィースバーデン・ヘッセン州立歌劇場契約団員を経て、現在、東京都交響楽団団員。



東川 晓洋
(トロンボーン)

香川県高松市出身。東京藝術大学卒業。第10回日本トロンボーンコンペティション第1位、第29回日本管打楽器コンクールトロンボーン部門第1位。これまでに文部科学大臣賞、東京都知事賞、香川県文化芸術新人賞を受賞。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団トロンボーン奏者。



四條 由紀子
(チューバ)

埼玉県出身。松伏高等学校音楽科を卒業後、常葉学園短期大学音楽科を経て、2004年東京藝術大学入学、2008年同大学卒業。現在フリーランスの音楽家として、室内楽を中心に活動中。第11回日本クラシック音楽コンクール入賞。これまでにチューバを稻川榮一、杉山淳の各氏に、室内楽を稻川榮一、織田準一、曾我部清典の各氏に師事。



青山 政憲
(ピアノ)

桐朋学園大学音楽学部作曲専攻卒業。TVやラジオ、映画等に楽曲を提供するなど多岐にわたり活躍。2012~2016年までNHKラジオ[夜7時 NHK きょうのニュース]の音楽を担当。2006年3月 第1回高松国際ピアノコンクール本選課題曲『屋島』を手がけ、また第2回同コンクール審査員を務める。2012年第26回京都芸術祭京都市長賞受賞。



細川 愛梨
(フルート)

東京藝術大学音楽学部及び同大学院音楽研究科卒業。第64回全日本学生音楽コンクール大阪大会第2位。芸大モーニングコンサートにおいて、芸大フィルハーモニアとフルート協奏曲を共演。平成27年度公益財団法人青山財団奨学生。大学在学中に、安宅賞、同声会賞、アカンサス賞受賞。現在、藝大フィルハーモニア管弦楽団フルート奏者。



岡村 明美
(朗読)

東京アナウンスアカデミー卒業後に江崎プロダクション(現マウスプロモーション)付属養成所入所。1992年よりマウスプロモーションに所属。「紅の豚」(フィオ・ピッコロ)、「ONE PIECE」(ナミ)、「海月姫」(まやや)、「たまごっち!」(まきこ)、「ラブ★コン」(小泉リサ)をはじめ、数多くの有名作品に出演し、人気を博す。